

パブリックコミュニティ 居心地の良い世界の公共空間《8つのレシピ》

[本の紹介]

賑わいのあるパブリックスペースには、場の魅力に引き寄せられた人々が集い、緩やかなコミュニティが醸成されています。パブリックスペースについて、ハードの設計や管理といった面からとらえるだけではなく、使われ方をどのようにデザインし、コミュニティの醸成につなげていくか、という視点から探っていくのが本書の目的です。



編者 三井不動産S&E総合研究所
発行所 宣伝会議
発売日 2020年4月2日
定価 1,800円+税
ご購入 書店または[ネット](#)で



スマートハウスとパッシブハウス

[本の紹介]

地球温暖化問題や3.11東日本大震災以降の住宅とエネルギーを取巻く様々な課題が大きくクローズアップされています。本書は、「スマートハウス」「パッシブハウス」といった住宅の省エネ・創エネ対策について、全国9都市911人へのアンケート調査を基にして多くの最新事例や取組みを「スマオくん」と「パッシーちゃん」とともにご紹介します。



編者 三井不動産S&E総合研究所
発行所 いしずえ
発売日 2013年4月3日
定価 1,300円+税
ご購入 書店または[ネット](#)で

